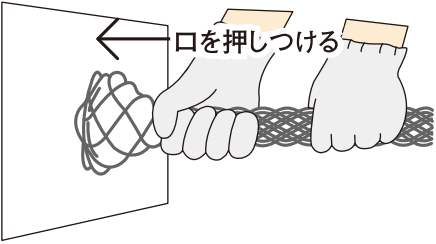
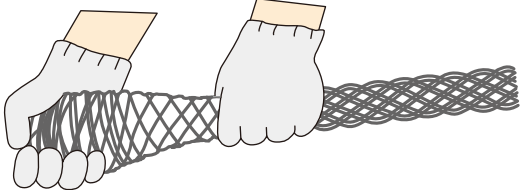
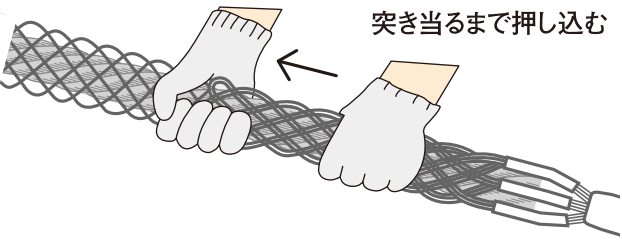
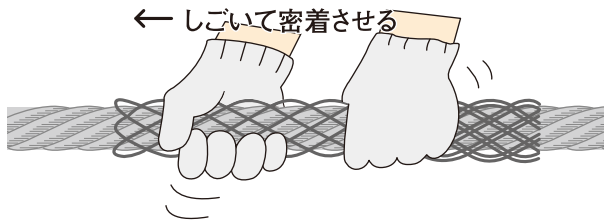
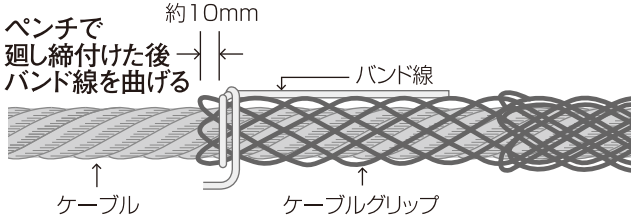
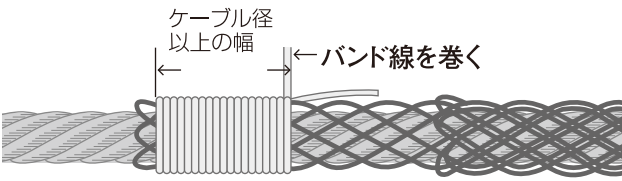
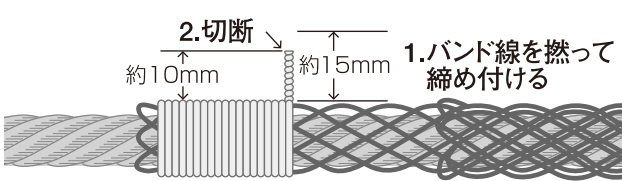
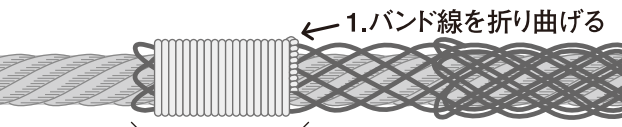


正しい取付け手順

ケーブル挿入前	①はじめにケーブルグリップの口を押して、開きぐせをつけておきます。 !	
	②ケーブルグリップのソックス部を長さ方向に圧縮して、口を大きくします。 !	圧縮して口を大きくする 
ケーブル挿入時	③ソックス部の内径を広げるようにして、ケーブルを奥まで入れます。 !	突き当るまで押し込む 
	④ケーブルグリップの表面をアイ部から端末方向にしごき、ソックス部とケーブルを密着させます。 !	← しごいて密着させる 
バンド線による結束	⑤ケーブルグリップの端末から10mm位の位置で、バンド線をペンチで廻し締付け、短い方のバンド線をアイ部側に曲げます。 !	約10mm ペンチで廻し締付けた後、バンド線を曲げる 
	⑥曲げたバンド線の上から長い方のバンド線をロープのシー징ングと同じ要領でペンチで強く引張りながら、ケーブル径以上の幅を巻き付けます。 !	ケーブル径以上の幅 ← バンド線を巻く 
	⑦短い方のバンド線と巻き終わったバンド線をペンチで強く引張りながら約15mmの長さになるまで燃って締め付けます。線端は約10mmの長さに切断します。 !	2.切断 約10mm 約15mm 1.バンド線を燃って締め付ける 
	⑧結束した部分が挿入時に引っ掛からないように、⑦の締め付けたバンド線を折り曲げ、その上からビニールテープを巻きます。 !	← 1.バンド線を折り曲げる 2.上からビニールテープを巻く 

神鋼鋼線工業株式会社

本社	〒660-0091 尼崎市中浜町10番地1 URL https://www.shinko-wire.co.jp/	
東京支店	〒141-8688 東京都品川区北品川5丁目9番12号 ONビル	TEL (03) 5739-5256 FAX (03) 5739-5261
● エンジニアリング事業部 営業部		
大阪支店	〒541-0041 大阪市中央区北浜2丁目6番18号 淀屋橋スクエア	TEL (06) 6223-0674 FAX (06) 6201-3476
● エンジニアリング事業部 営業部		
九州支店	〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街1番1号 新幹線博多ビル	TEL (092) 441-5998 FAX (092) 471-8380
名古屋営業所	〒451-0045 名古屋市中区名駅2丁目27番8号 名古屋プライムセントラルタワー	TEL (052) 584-6151 FAX (052) 584-6154
札幌営業所	〒060-0004 札幌市中央区北四条西5丁目1番地3 日本生命北門館ビル	TEL (011) 221-2732 FAX (011) 221-2733
● 尼崎事業所 技術部 エンジニアリング技術室	〒660-0091 尼崎市中浜町10番地1	TEL (06) 6411-1083 FAX (06) 6411-1075

- 印は本製品の営業担当部です。
- 印は本製品の技術担当部です。

ご注意 このカタログに記載された数値、写真、評価等の情報は、弊社製品の一般的な特性や性能を説明するための参考情報であり、保証を意味するものではありません。また本カタログに記載の情報は今後、予告なしに変更される場合がありますので、最新版については上記営業窓口までお問い合わせください。

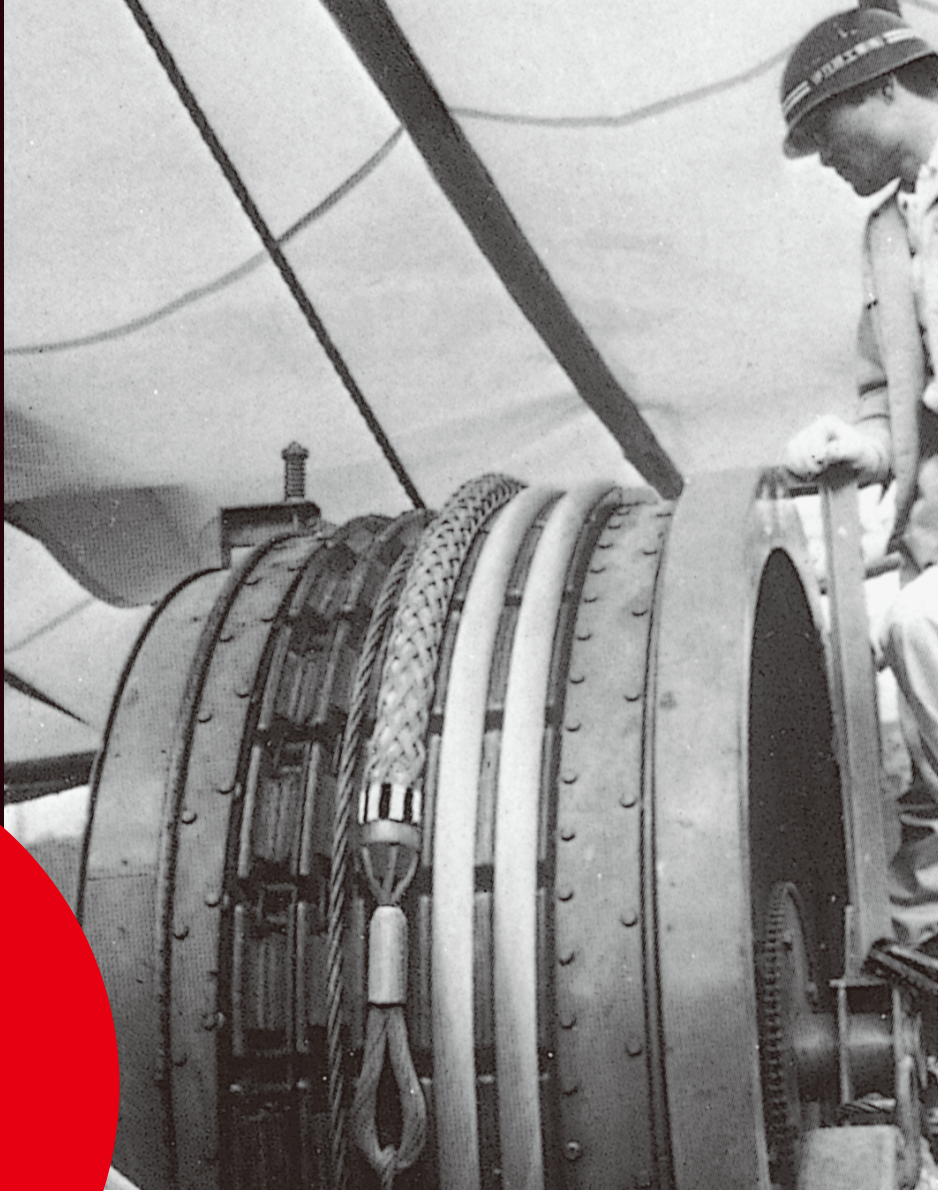
当社は販売製品の内、自社製造品を除く市販品に関しては、当社の故意又は重過失がある場合を除き、製品性能等の責任を負わないものとします。



神鋼鋼線工業株式会社

ケーブルグリップ
ABLE GRIPS

安全 Safety
確実 Positive
速い Speed up



■特 長

- 1 取り付け、取りはずしが簡単
ケーブルグリップは、取扱いが簡単で、ワイヤロープまたは電線に迅速に取り付け、取りはずしができます。
- 2 安全な作業
ケーブルグリップは、柔軟なソックスを構成しており、作業上安全で、特別な装置はいりません。
- 3 確実なケーブル保持
ソックスを構成する細いストランドを1重、2重または3重と編んでいるため、ワイヤロープを確実に保持します。
- 4 工事の省力化、スピードアップ
取り付け、取りはずしが容易であるため、ワイヤロープまたは電線の引出しが少人数で短時間にすみ、能率が向上します。

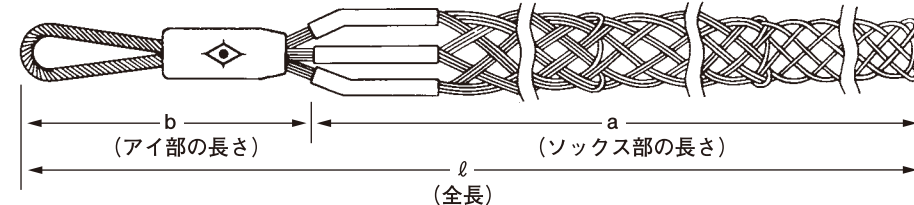
TYPE R

- ワイヤロープ引出し用
- ワイヤロープ取替え用
- 電線ケーブル空中架線工事用

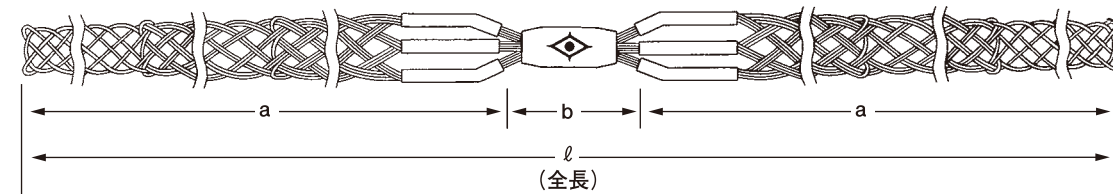


■標準寸法

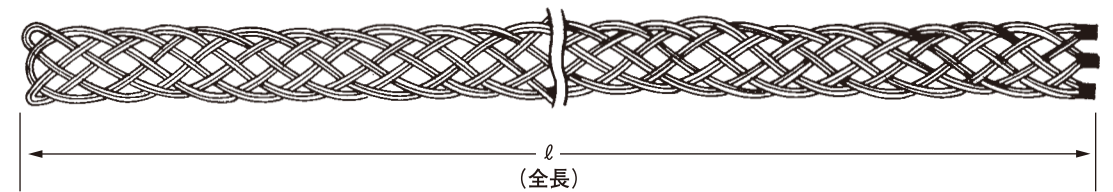
標準型 (R)



ジョイントA型 (RA)



ジョイントB型 (RB)



■TYPE-R標準寸法表

呼び	適用径 (mm)	標準寸法 (mm)							最大使用荷重 (kg)		
		標準型 (R)			ジョイントA型 (RA)			ジョイントB型 (RB)	標準型 (R)	ジョイントA型 (RA)	ジョイントB型 (RB)
		a	b	ℓ	a	b	ℓ	ℓ			
0	8以上11未満	450	140	590	450	140	1,040	950	500	400	400
2L	11 ~ 13	600	190	790	600	210	1,410	1,600	800	600	600
2H	13 ~ 16	600	190	790	600	210	1,410	1,600	1,100	800	800
3	16 ~ 21	650	220	870	650	220	1,520	1,700	1,400	1,100	1,100
4	21 ~ 25	850	220	1,070	850	220	1,920	2,000	1,700	1,300	1,300
5	25 ~ 30	900	250	1,150	900	220	2,020	2,000	2,700	2,100	2,100
6	30 ~ 35	1,100	310	1,410	1,100	280	2,480	2,600	3,000	2,400	2,400
7	35 ~ 42	1,200	360	1,560	1,200	280	2,680	2,900	3,500	2,800	2,800
8	42 ~ 50	1,500	360	1,860	1,500	280	3,280	3,500	4,200	3,300	3,300
9	50 ~ 60	1,650	360	2,010	1,650	280	3,580	3,500	4,200	3,300	3,300

備考 (1) ケーブルグリップを使用するケーブルは、当社ケーブル径を基準に設計しておりますので、当社ケーブルを使用する場合にのみ適用になります。
(2) 標準寸法は、最大ケーブル径を挿入した時の長さを示します。
(3) 最大使用荷重は、軸方向に使用される場合の値を示します。
(4) TYPE-Pの標準寸法等が必要な場合はお問い合わせ下さい。

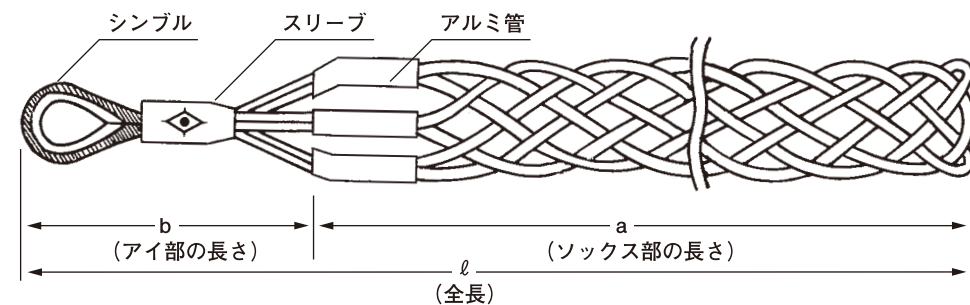
TYPE E

- 地下電線ケーブル工事用



■標準寸法

標準型 (E)



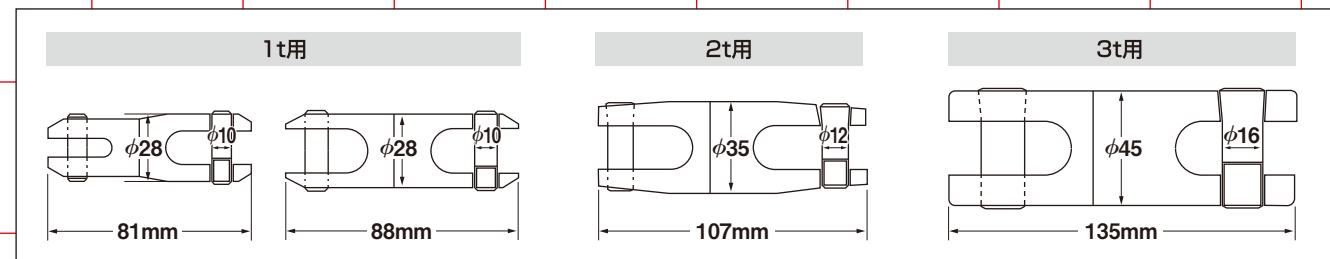
(注) 呼びE02からE5までは、アルミ管及びシンプルが無いのが標準型になっております。(アルミ管及びシンプルはご要望に応じて付けております。)

■TYPE-E標準寸法表

呼 び	適用径 (mm)	標準寸法 (mm)			編み方 (重)	使用荷重 (kg)	スイベル (t)
		a	b	ℓ			
※E02	5以上12未満	360	70	430	1	300	1t
※E01	8 ~ 18	380	90	470	1	500	
E0	10 ~ 20	390	90	480	1	500	
E1	20 ~ 30	450	90	540	1	500	
E2	30 ~ 40	530	130	660	1	1,500	2t
E3	40 ~ 50	600	130	730	1	1,500	
E4	50 ~ 60	650	130	780	1	1,500	
E5	60 ~ 70	770	130	900	1	1,500	
E6	70 ~ 85	780	270	1,050	1	2,000	3t
E7	85 ~ 100	840	270	1,110	1	2,000	
E8	100 ~ 115	1,050	270	1,320	1	2,500	
E9	115 ~ 130	1,050	270	1,320	1	3,000	
E10	130 ~ 145	1,260	270	1,530	1	3,000	

(備考) 前頁の「TYPE-R標準寸法表」の備考欄に記載の内容は本TYPE-Eにも適用されます。
※E02およびE01は特定仕様の分です。

スイベル (より戻し器)



●本製品はTYPE-Rにも使用できます。